ＣＳアンケート調査結果の概要（地域住民）

広尾っ子応援団本部

平成３０年度との比較で、回答の分布が変化したといえる項目は次のとおりです。

【肯定的な回答が増加し、否定的な回答や「分からない」の回答が減少した項目】

○　あなたと学校のかかわり

1. 子どもの問題や教育について学校と地域がともに話し合う場に参加したことがある。
2. 学校の教育目標（どのような子どもを育てようとしているか）を知っている。

○　あなたの地域の学校

1. 子どもたちが地域に出て、学ぶ授業が結構ある。
2. 学校では、地域の人を招いた授業が多く行われている。
3. 学校の授業では、地域の様々なことが取り上げられている。
4. 学校は地域の課題に対応した教育活動を行っている。
5. 学校の教育活動には、地域の意見が反映されている。
6. 学校の授業では、地域の人から取材した内容が活かされている。
7. 学校の「育てたい子ども像」に地域の意見が反映されている。
8. 学校には、教育に関する地域の意見を積極的に聞く係が置かれている。

【肯定的な回答が減少し、否定的な回答や「分からない」の回答が増加した項目】

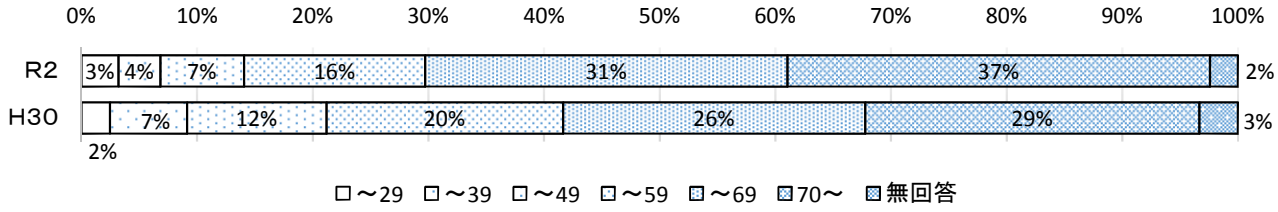
ありません

学校と地域に関するアンケート調査結果（地域住民）

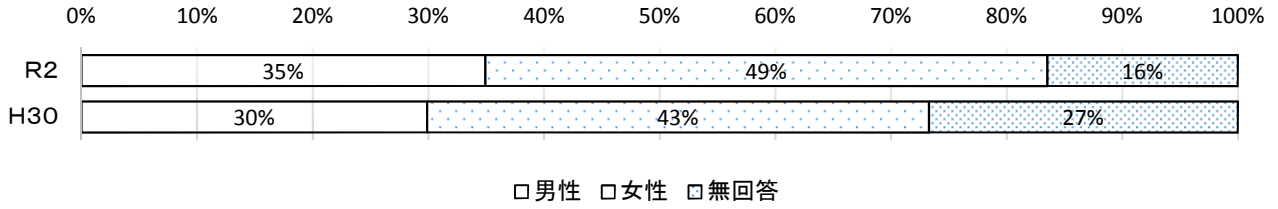
広尾っ子応援団本部

（変化があった項目には※印を付してあります。）

年齢

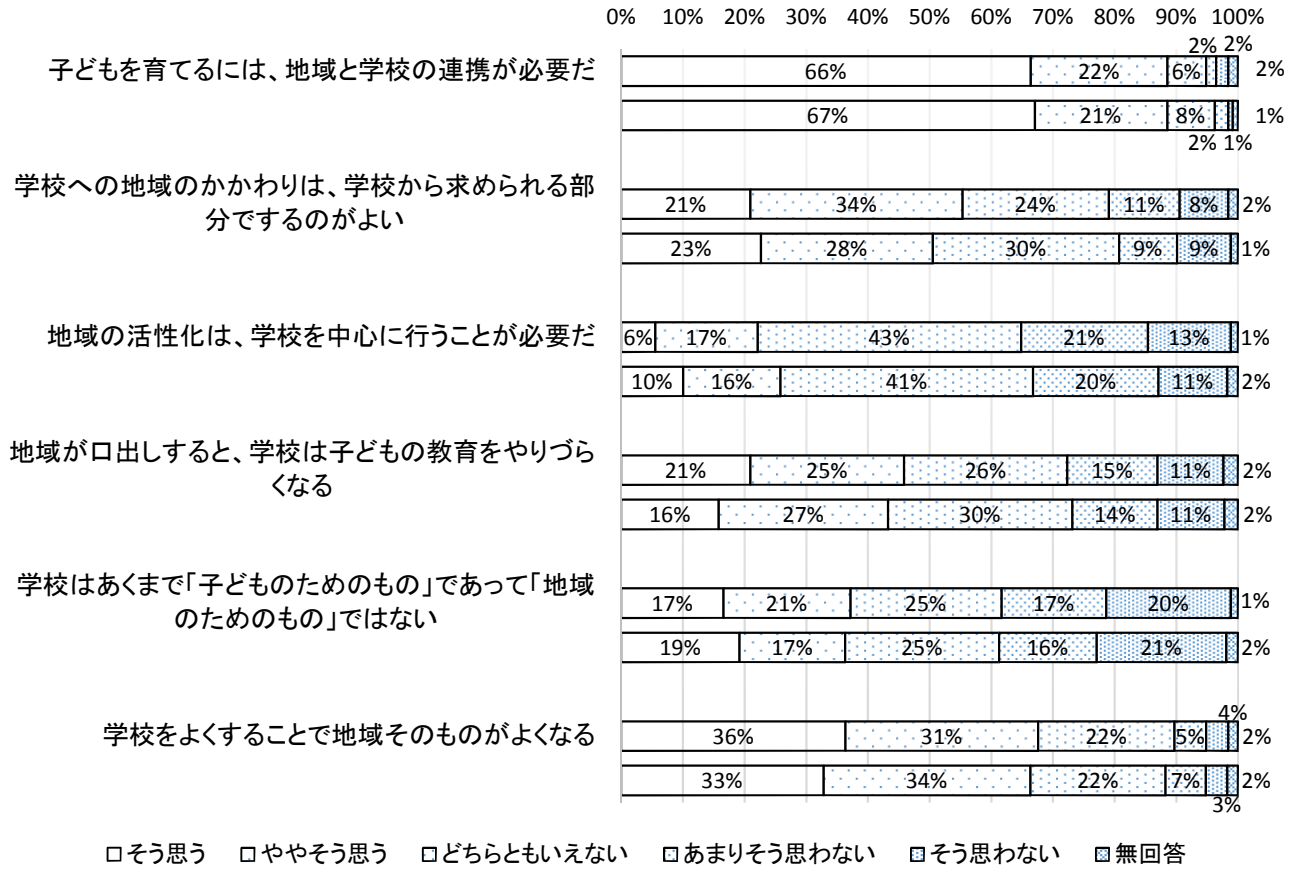


性別



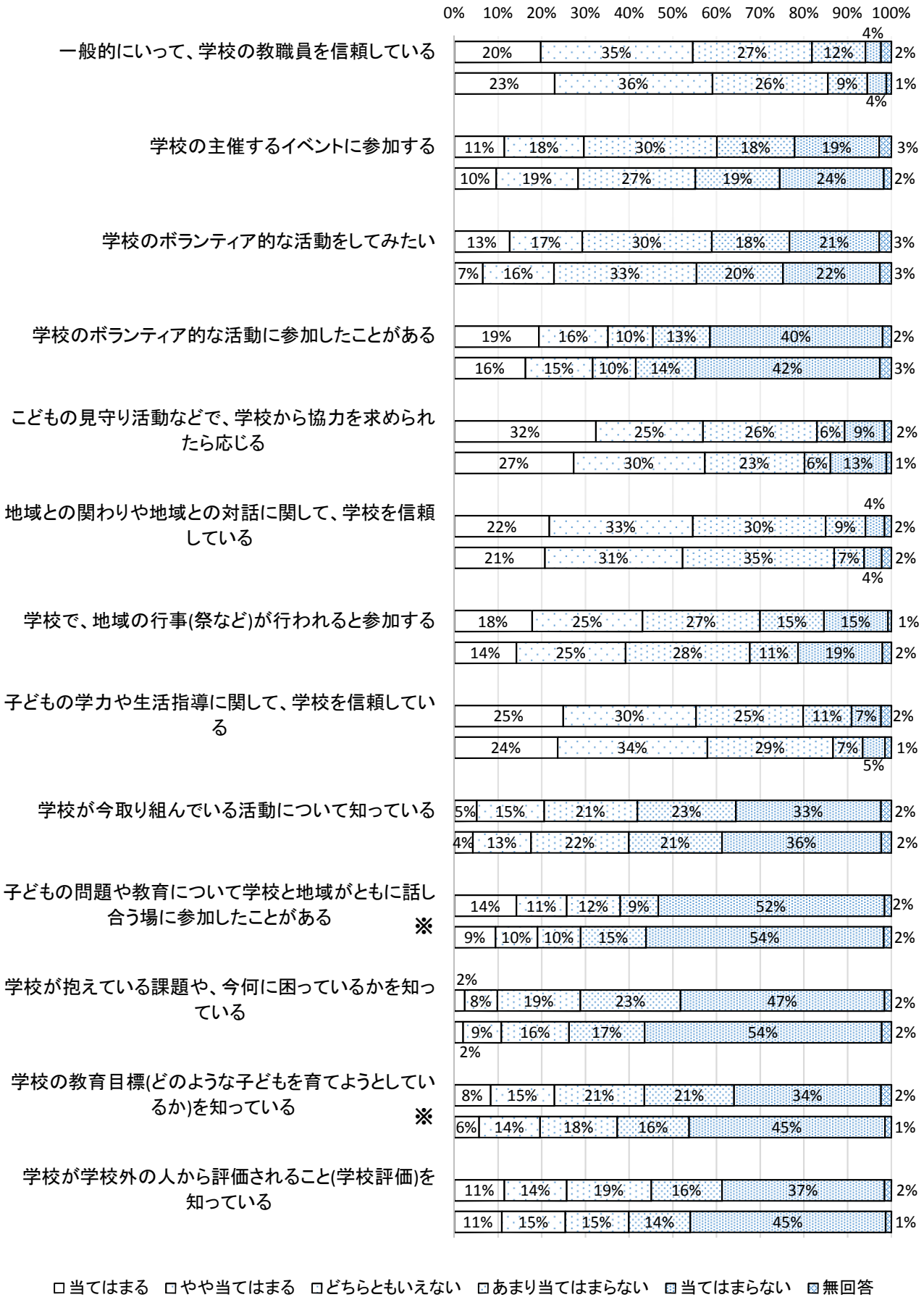
地域と学校の関係

（上段：令和２年度　下段：平成３０年度）



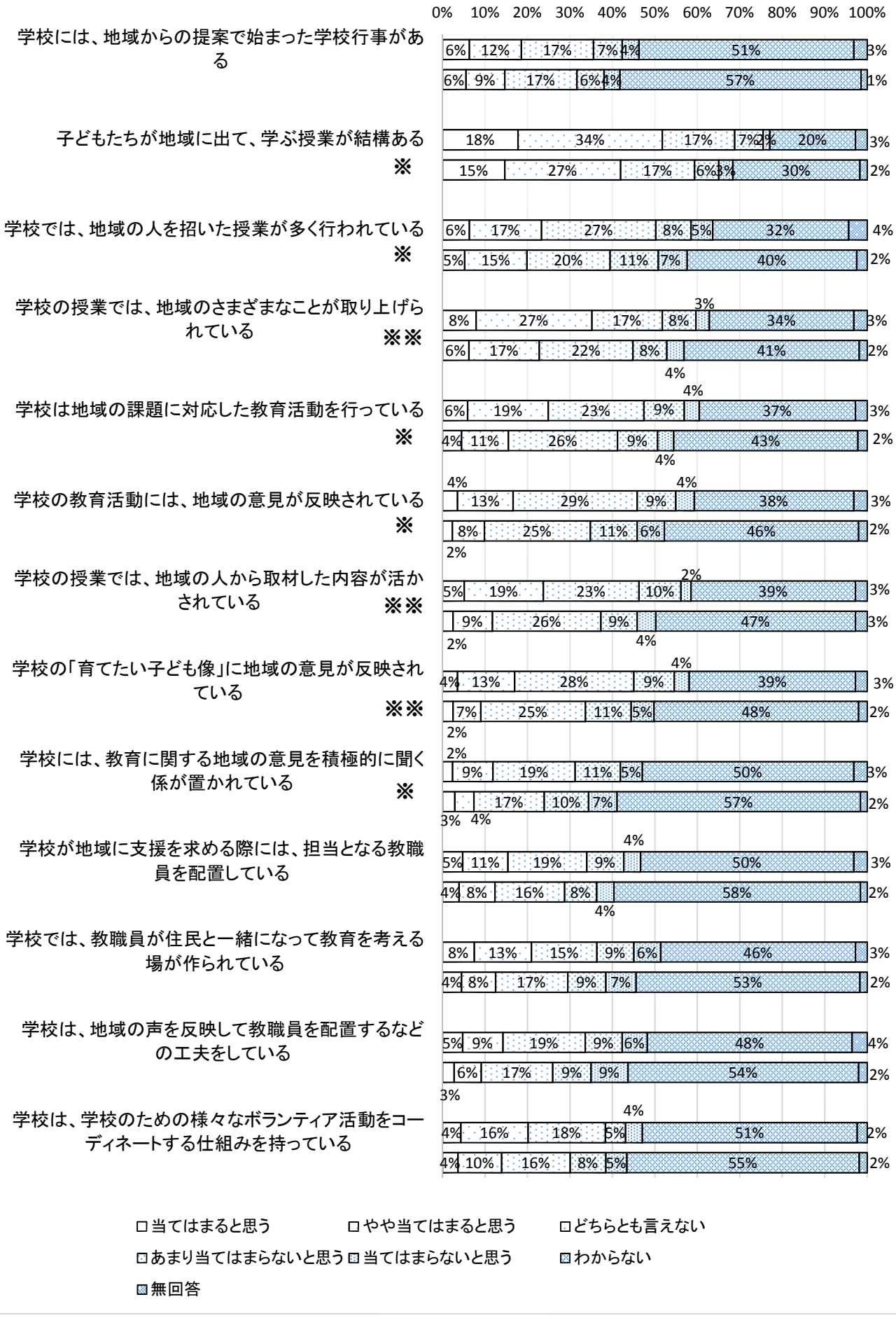
あなたと学校のかかわり

（上段：令和２年度　下段：平成３０年度）

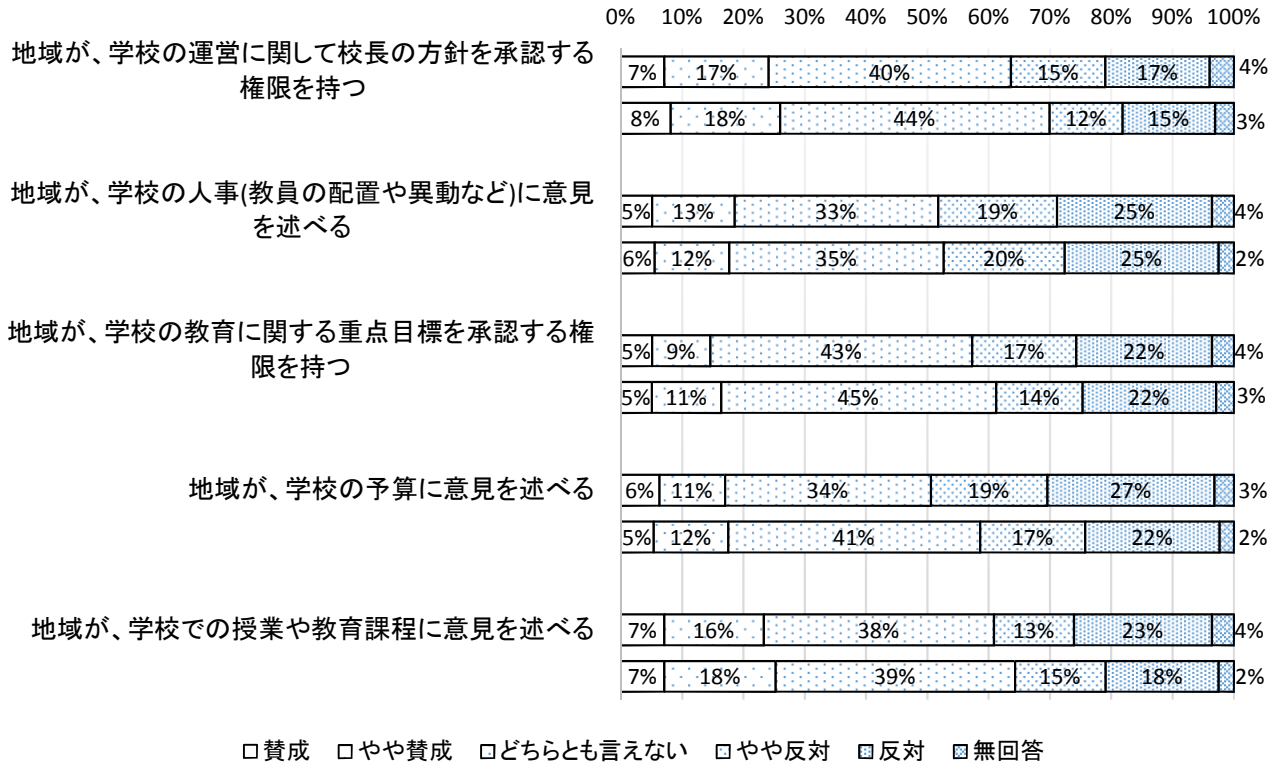


あなたの地域の学校

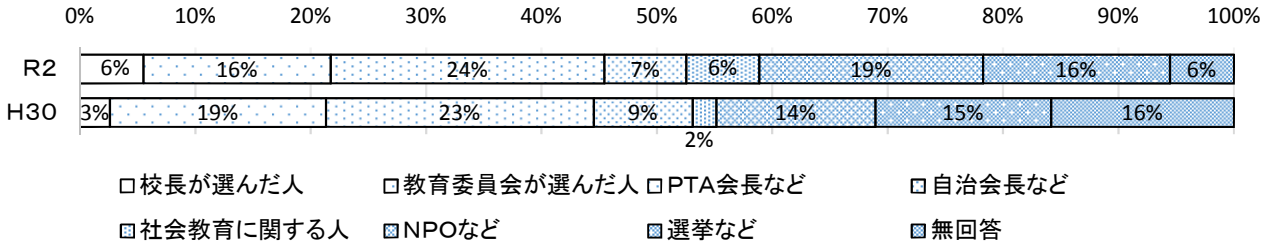
（上段：令和２年度　下段：平成３０年度）



地域が学校の運営に携わる仕組み（上段：令和２年度　下段：平成３０年度）



運営に携わる住民の代表



平成３０年度町民アンケートの概要	
実施期日	平成３０年４月～５月
方法	各町内会経由で配布（地域）
	学校で配布・回収（教職員）
質問内容	住民用　４０項目
	教職員用　４０項目
配布数	３、４００世帯（平成３０年５月現在）
回答者数	住民　６８９人（２０．３％）
	教職員　小中７７人（１００％）
実施	広尾町教育委員会管理課

令和２年度町民アンケートの概要	
実施期日	令和２年１０月～１１月
方法	広報誌折込みで配布（地域）
	学校で配布・回収（教職員）
質問内容	住民用　４０項目
	教職員用　４０項目
配布数	３、２８５世帯（令和２年１１月現在）
回答者数	住民　２５６人（７．８％）
	教職員　小中高８０人（１００％）
実施	広尾っ子応援団本部